

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	4		
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	3		
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1	5		
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	1	5		子供の特性により必要 な時もあるので職員間で 話し合い必要。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。